

平成31年度（令和元年度） 橋梁点検箇所一覧

点検数	橋梁番号	橋梁名	路線番号	町道名	地内	判定区分	橋長(m)	全幅員(m)	備考
1	1	中沖中橋	102	正坂-中沖線	菱田	Ⅱ	2.2	6.8	側壁に著しい腐食を伴う鉄筋露出や損傷面積の大きいうきがみられる。現時点では道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点より、断面修復等の措置が望ましい。
2	5	大堀橋	109	木入道-下原線	永吉	Ⅰ	2.5	8.0	軽微な損傷はみられるが、当面、補修の必要はないと判断した。
3	11	飯隈橋	203	堂地-飯隈線	神領	Ⅱ	34.0	4.6	補修工事完了時の前回点検では、Ⅰの判定だったが、今回、主桁、床版、橋脚に鉄筋の腐食膨張によるうきがみられた。現時点では道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点より、断面修復等の措置が望ましい。
4	13	第二崎園橋	204	三文字-崎園線	永吉	Ⅱ	2.8	16.9	頂版に損傷面積の大きいうきや断面減少を伴う鉄筋露出がみられる。また、側壁では打継不良がみられる。現時点では道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点より、断面修復等の措置が望ましい。
5	15	持留橋	208	下持留-下原線	持留	Ⅰ	23.1	11.0	補修工事が完了しており、軽微な損傷はみられるが、当面、補修の必要はないと判断した。
6	19	松ノ尾橋	217	中村-上別府線	野方	Ⅰ	21.8	9.6	補修工事が完了しており、軽微な損傷はみられるが、当面、補修の必要はないと判断した。
7	35	川路橋	379	谷迫-川路線	永吉	Ⅰ	3.9	18.0	多くの目地部から漏水がみられるが、道路橋の機能に障害が生じていないと判断した。
8	38	黒石橋	404	黒石-曲線	持留	Ⅱ	7.7	5.4	頂版でひびわれ、鉄筋露出、うき、側壁（隔壁）でひびわれ、欠損、洗堀等がみられる。現時点では道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点より、ひびわれ補修や断面修復等の措置が望ましい。
9	45	第二正坂橋	450	菱田中-正坂線	菱田	Ⅱ	4.1	4.4	頂版、側壁にうきやひびわれ等がみられる。現時点では道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点より、ひびわれ補修や断面修復等の措置が望ましい。なお、防護柵高が1.1m未満のため、改修する必要がある。
10	46	蛭子橋	457	浜田-新田線	横瀬	Ⅰ	2.5	6.2	軽微な損傷はみられるが、当面、補修の必要はないと判断した。
11	47	尾之迫橋	475	曲-福岡線	野方	Ⅱ	4.5	6.8	頂版、側壁にひびわれ等がみられる。現時点では道路橋の機能に支障は生じていないが、予防保全の観点より、必要に応じて措置が望ましい。
12	53	大崎中央大橋	497	持留-中沖線	永吉	Ⅱ	280.0	10.0	中央径間の底版にひびわれ、ゴム支承には水平ひずみによるひびわれがみられる。また、A1側の伸縮装置では、車両通過時に欠損部より異常音がある。予防保全の観点より、ひびわれ補修等の措置が望ましい。

《判定区分》 Ⅰ：健全 Ⅱ：予防保全段階 Ⅲ：早期措置段階 Ⅳ：緊急措置段階